治工具設計の現場力強化及び技能継承をめざして！

NEW

治具設計の勘どころ 講座

日時	令和8年　**9月2日(水)～3日(木)**　9:30～16:30 2日間(昼休憩1時間)		
会場	鳥取県中部総合事務所　（倉吉市東巌城町2-2）		
講師	COLORS株式会社 **舟橋 隆光**（ふなはし たかみつ）氏 [講師プロフィール] ●三菱重工業株式会社　名古屋航空宇宙システム製作所　所内にて受託設計で航空宇宙機器製品組立治具設計を計20年担当。 機械加工全般，溶接，機械組付け及び芯だし，設備現地据付　及び　バーコードハンディターミナル製品設計も業務経験あり。		
目的	治工具設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた設計時の問題点（①ワークの位置決め箇所、②クランプ位置、③クランプ力、④治具の扱い及び作業性、⑤材料・精度・コストなど）の回避方法などを含め、組付け治具における設計手法とポイントを習得する。		
養成する能力	現場力の強化及び技能の継承ができる能力		
締切り	令和8年 **8月20日(木)** 15時まで	定員	**10名**(先着順)
受講料	10，000円/人（テキストを含む）		
持ち物	筆記用具		
申込み手続き	申込みは[とっとり電子申請サービス]（以下のURL）からお願いします。 https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=21442 入力を終了し送信すると受付メールが自動配信されますが、この時点では確定しておりません。申込を確認し、受付を完了しましたら、申込確定のメールが配信されます。 （定員オーバー等でお受けできない場合もメール連絡されます。） ※後日、ポリテクセンターが発行する請求書等を送付しますので期限までに入金してください。		

講座概要

1. コース概要及び留意事項
   (1)コースの目的
   (2)専門的能力の現状確認
   (3)安全上の留意事項
2. 治具概要
   (1)治具の目的
   (2)治具の基本要素
   (3)治具による位置決め
   (4)治具におけるクランプの原則と条件
3. 治具設計のポイント
   (1)製品精度と治具精度
   (2)位置決め精度と公差
   (3)勘合時の治具設計要件
4. 治具構想実習
   (1)治具構想設計実習
   (2)設計課題の発表と講評
5. まとめ
   (1)質疑応答
   (2)訓練コース内容のまとめ
   (3)講評・評価

＜鳥取県中部総合事務所会場案内＞

《事務局》鳥取県商工労働部雇用人材局産業人材課　担当：岸、中瀬
電話0857-26-7691／Eメール：sangyoujinzai@pref.tottori.lg.jp